

新しくふくらむ!

# 千葉市美術館

Chiba City Museum of Art

## 7.11 千葉市美術館拡張リニューアルオープン!

|           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 11        | 11階 レストラン、講堂                |
| 10        | 10階 事務室                     |
| 9         | 9階 市民ギャラリー、講座室              |
| 8         | 8階 企画展示室                    |
| 7         | 7階 企画展示室<br>ミュージアムショップ      |
| 6         | 6階 収蔵庫                      |
| NEW 5     | 5階 常設展示室<br>ワークショップルーム      |
| NEW 4     | 4階 子どもアトリエ<br>図書室<br>市民アトリエ |
| 3         | 3階 倉庫                       |
| 2         | 1階 さや堂ホール                   |
| NEW NEW 1 | カフェ<br>ショップ                 |
| NEW B1    | 地下1階 バル                     |

2020年7月11日、千葉市美術館は拡張リニューアルオープンいたします。これまで区役所との複合施設であったフロアを改修し、建物すべてが美術館となります。

従来の展示室などに加え、千葉市美術館の誇る所蔵作品のハイライトをいつでもお楽しみいただける常設展示室のほか、参加・体験型のアーティストプロジェクトを展開する子どもアトリエ（つくりかけラボ）、美術にまつわる親しみやすい図書をそろえた開放感のある図書室など、いつでもだれでも美術にふれあえる施設が増設されます。

開館25周年をむかえる2020年に、これまで以上に幅広い世代の人々が気軽に立ち寄り、様々なかたちでアートや美術館に関わるための機会を提供していきます。

※開館にあたりましては、館内にて新型コロナウイルス感染防止対策を行ってまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

### ▶ 待望の常設展示室がオープン。

いつでも浮世絵や近世絵画、現代美術が見られます。

### ▶ 来場者と空間をつくる「つくりかけラボ」始動!

常に変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」が楽しめます。

### ▶ 4,500冊の美術図書を楽しめる図書室

で、もっとアートに親しめます。

### ▶ 2020年度も充実の企画展を開催。

コレクションを深く楽しく知る「帰ってきた!どうぶつ大行進」、現代美術作家・宮島達男の四半世紀を振り返る「宮島達男 クロニクル 1995-2020」、大人気の絵本原画展「ブラチスラバ世界絵本原画展」、千葉ゆかりの孤高の画家・田中一村を特集する「田中一村展―千葉市美術館所蔵全作品―」とバラエティ豊かなラインアップです。

## リニューアル後の新規施設

### 1階 さや堂ホール、カフェ、ショップ

昭和2年に建てられた旧川崎銀行千葉支店を保存・修復したさや堂ホールが美術館の顔としてエントランス化するほか、カフェ、ショップが新設され、展覧会だけでなく日々の生活に美術館をご利用いただけます。

※新型コロナウイルスの影響により、カフェ、ショップの開店の遅れが見込まれています。



### 4階 子どもアトリエ（つくりかけラボ）

「五感で楽しむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」の3つのテーマを軸にアーティストが滞在制作をおこない、訪れた人びとと関わりながら、空間に合わせたインスタレーションを制作します。滞在制作が終わった後も、観客がラボに参加することで空間が常に変化し続ける、クリエイティブな「つくりかけ」の状態を創造します。

【つくりかけラボスケジュール】

「つくりかけラボ01 遠藤幹子 | おはなしこうえん」

2020年7月11日(土)～12月13日(日)

人のあそび心やイメージーション、創造力を育むデザインの現場で活躍する遠藤幹子を迎えてはじまる「つくりかけラボ」。私たちの暮らすまち「千葉」にまつわる民話をもとに、来場者とともに物語の世界をつくり、遊びながら育てていきます。



### 図書室（びじゅつライブラリー）

美術にまつわる図書約4,500冊をそろえたオープンな図書室です。子どもがアートと初めて出会う絵本や児童書を数多く配架するほか、どんなにでも気軽に楽しめる美術雑誌や作品集など、図書を通じて美術にふれることができます。また、展覧会に関連する本の紹介や、読み聞かせ、トークイベントも実施。ひろびろとしたスペースで、ゆっくりお過ごしください。



### 市民アトリエ

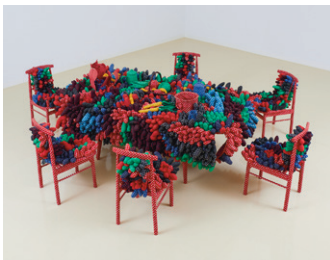
美術愛好団体や学生サークルなどの様々な創作活動の場としてご利用いただけます。



## 5階

## 常設展示室

千葉市美術館の3つの収集方針「近世から近代の日本絵画と版画」「1945年以降の現代美術」「千葉市を中心とした房総ゆかりの作品」に沿って収集されたコレクション約10,000万点から、それぞれのハイライトを展示します。1ヶ月おき（現代美術は3ヶ月おき）の展示替えにより、バラエティに富んだコレクションを堪能することができます。



## 【常設展示室スケジュール】

## 「千葉市美術館コレクション名品選 2020」

2020年7月11日(土)～8月2日(日)

「描かれた千葉市と房総の海辺／美人画百花 描かれたひとびと／特集 草間彌生」

2020年8月4日(火)～9月6日(日)

「描かれた千葉市と房総の海辺／美人画百花 肉筆浮世絵／夏休み特集 妖怪も大行進／特集 草間彌生」

2020年9月8日(火)～10月4日(日)

「描かれた千葉／特集 伊藤若冲／名品でたどる浮世絵の歴史と近代版画／特集 榎倉康二・宮島達男」

葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》天保2-4年(1831-33)頃 (7月11日～9月6日展示予定)  
草間彌生《最後の晚餐》1981年 (7月11日～9月6日展示予定)  
伊藤若冲《鸚鵡図》江戸時代 (9月8日～10月4日展示予定)

ワークショップルーム  
(みんなでつくるスタジオ)

自分の得意なことや好きなこと、ワクワクすることをみんなが持ち寄ることで作られていくクリエイティブなスペースです。絵の具あそびや陶芸、ダンスに演劇など内容は様々。そこに参加する人たちによって多様な表現が生まれる場となります。また、2020年度よりスタートしたワークショップパートナー制度をはじめ、人と人、アートと人、地域と美術館がつながるプロジェクトが展開していきます。





## 2020年度 展覧会スケジュール

当初7月11日(土)～9月6日(日)に開催を予定していました企画展「ジャポニスムー世界を魅了した浮世絵」は国内外での新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、開催延期となりました(2021年開催予定)。すでにご掲載いただいたメディアの皆様には申し訳ございませんが、新たな企画展スケジュールは下記の通りです。

なお、7月11日の開館にあたっては、館内での新型コロナウイルス感染防止対策を行ってまいります。

また、各展覧会でのイベント開催につきましては、予定が変更となる場合がありますので、最新の状況はホームページをご確認ください。



(左上から)  
小原古邨《木蓮に九官鳥》明治末期、小林清親《猫と提灯》明治10年(1877)、吉田博《動物園 おぼたんあうむ》大正15年(1926)、森一鳳《象図屏風》江戸時代末期、石井林響《王者の瑞》大正7年(1918)、山村耕花《ペリカン》大正15年(1926)、山本梅逸《豹図》文政13年(1830) 摘水軒記念文化振興財団蔵(寄託)

### 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念 帰ってきた! どうぶつ大行進

2020年7月11日(土)～9月6日(日)

拡張リニューアル後第1弾の企画展は、千葉市美術館の約10,000点にものぼるコレクションを幅広くご覧いただける動物表現をテーマに開催します。日本美術には古来より多くの動物たちが表され、多様な生き物のいる自然とともに生きてきた日本の姿が美術の中によく示されています。2012年に開催した人気企画展「どうぶつ大行進」がこの夏、バージョンアップして美術館に帰ってきます。その後コレクションに加わった作品も多数交え、江戸時代の絵画や版画を中心に、展示総数約230点で室町から昭和の時代まで古今の多彩な動物イメージをご紹介します。今こそ見たい疫病破邪の生きもの表現も特集します。



宮島達男《Counter Skin on Faces》2019年 ©Tatsuo Miyajima Office

### 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念 宮島達男 クロニクル 1995-2020

2020年9月19日(土)～12月13日(日)

LED(発光ダイオード)のデジタル・カウンターを使用した作品や、パフォーマンス映像、参加者と協同で行われるプロジェクトなど、多様な表現により世界で活躍する現代美術作家・宮島達男の、首都圏の美術館では2008年以来となる大規模な個展です。2000年代に入り、自らの芸術概念をより深化させた作家の1995年から現在までの展開を広く紹介します。

### 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念 日・スロバキア／日・チェコ交流100周年 ブラチスラバ世界絵本原画展 こんにちは! チェコとスロバキアの新しい絵本



BIB2019金牌受賞 きくちちき《もみじのてがみ》2018年 作家蔵

2021年1月5日(火)～2月28日(日)

スロバキア共和国の首都ブラチスラバで2年ごとに開催される、世界最大規模の絵本原画コンクール「ブラチスラバ世界絵本原画展」(BIB)の第27回展から、スロバキアとチェコの絵本を中心に最新のイラストレーションをご紹介します。金牌受賞のきくちちきさん他、日本の絵本原画も出品されます。



### 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念 川村コレクション受贈記念 田中一村展—千葉市美術館所蔵全作品—(仮称)

2021年1月5日(火)～2月28日(日)

基礎的な調査から「新たな全貌」を示して大きな反響を得た、あの田中一村展から10年。その後に千葉市美術館に収蔵された作品のすべて、約100点により画家の生涯の未知の側面を探ります。

田中一村《アダン 해변》1969年 ©2020 Hiroshi Niiyama

## 千葉都市モノレールラッピング車両の運行

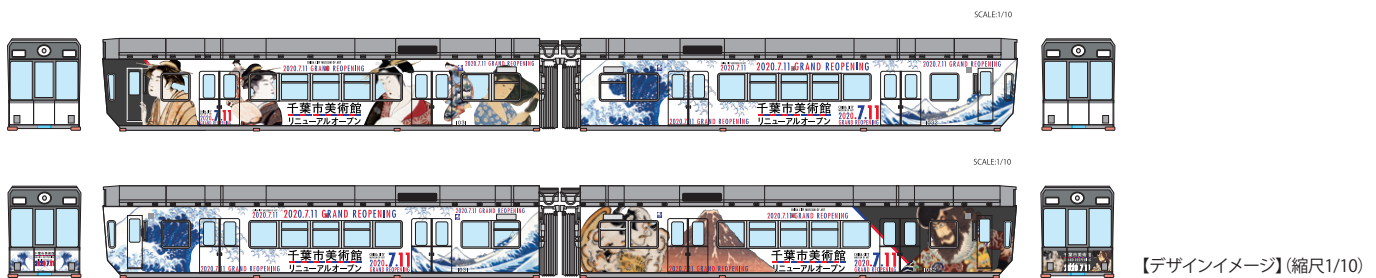


拡張リニューアルオープンを記念し、千葉都市モノレールの車両が千葉市美術館のコレクションで彩られます。ご来館の際にぜひご利用ください。

**【運行期間】6月24日(水)～12月31日(木) 予定**

※施工状況により運行期間が、前後する可能性があります。

運行イメージ図



## 記者レクチャー・式典

### ○千葉市美術館新規施設および企画展「帰ってきた! どうぶつ大行進」記者レクチャー

【日時】7月10日(金)15:00～

【場所】千葉市美術館 1 階さや堂ホール

【内容】1 階から 5 階の新規施設をツアー形式で紹介した後、企画展をご覧いただき、作品の見所などを担当学芸員より解説します。

### ○千葉市美術館リニューアルオープン記念式典

【日時】7月11日(土)9:30～10:00

【場所】千葉市美術館 1 階さや堂ホール

【出席者】主催者：千葉市長、千葉市教育振興財団理事長、千葉市美術館館長

来賓：千葉市議会議長、千葉市議会副議長、千葉商工会議所会頭、千葉市文化連盟会長

【内容】主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、テープカット

※新型コロナウイルス感染防止のため、レセプションパーティーは開催いたしません。あしからずご了承ください。



## 広報用画像一覧

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。ぜひ、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただける場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。画像の使用は1回限りとし、展覧会紹介の目的にのみご使用ください。

### 千葉市美術館拡張リニューアルオープン・開館25周年記念 「帰ってきた! どうぶつ大行進」



1. 石井林響《王者の瑞》大正7年(1918)  
千葉市美術館蔵



2. 山本梅逸《豹図》文政13年(1830)  
摘水軒記念文化振興財団蔵(寄託)



4. 吉田博《動物園 おぼ  
ぼたんあうむ》大正15年  
(1926) 千葉市美術館蔵



5. 森一鳳《象図屏風》江戸時代末期  
千葉市美術館蔵



6. 山村耕花《ペリカン》大正15年  
(1926) 千葉市美術館蔵



7. 小林清親《猫と提灯》明治10年  
(1877) 千葉市美術館蔵

3. 小原古邨  
《木蓮に九官鳥》  
明治末期  
千葉市美術館蔵

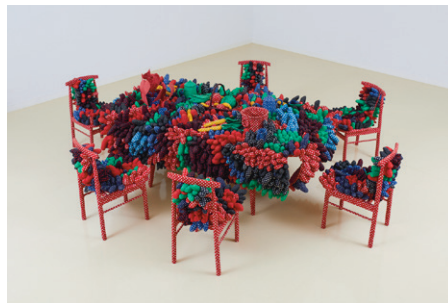


8. 長沢 芦雪・曾道怡《花鳥蟲獸図巻》寛政7年(1795) 千葉市美術館蔵

### 常設展示室「千葉市美術館コレクション名品選2020」



9. 葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》天保2-4年(1831-33)頃 千葉市美術館蔵

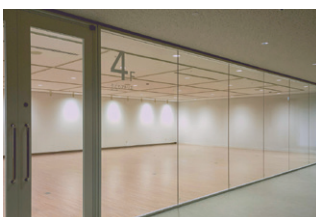


10. 草間彌生《最後の晩餐》1981年 千葉市美術館蔵



11. 伊藤若冲《鸚鵡図》  
江戸時代 千葉市美術館蔵

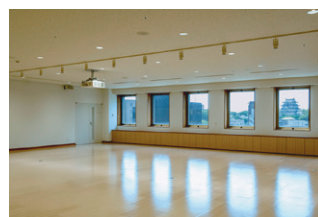
### 新規施設紹介



12. 子どもアトリエ(つくりかけラボ)



13. 図書室(びじゅつライブラリー)



14. ワークショップルーム  
(みんなでつくるスタジオ)



15. 常設展示室

# 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

## ■ 写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 基本情報確認のため、広報担当まで一度校正紙をお送りください。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付くださいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。  
原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送りいたします。

千葉市美術館  
広報担当 磯野 行

FAX : 043-221-2316

E-mail : isono@ccma-net.jp

|                   |                                        |
|-------------------|----------------------------------------|
| 貴社名 :             | 媒体名 :                                  |
| ご担当者名 :           | 発行予定日 :                                |
| TEL :             | 発行部数 :                                 |
| FAX :             | 定価 :                                   |
| Email :           | 掲載予定コーナー名等 :                           |
| 画像到着希望日 : 月 日 時まで | 画像の掲載サイズ (おおよそで結構です<br>例: 5cm 四方、など) : |

## ■ 画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

### 帰ってきた! どうぶつ大行進

1. 石井林響《王者の瑞》大正7年(1918) 千葉市美術館蔵
2. 山本梅逸《豹図》文政13年(1830) 摘水軒記念文化振興財団蔵(千葉市美術館寄託)
3. 小原古邨《木蓮に九官鳥》明治末期 千葉市美術館蔵
4. 吉田博《動物園 おぼたんあうむ》大正15年(1926) 千葉市美術館蔵
5. 森一鳳《象図屏風》江戸時代末期 千葉市美術館蔵
6. 山村耕花《ペリカン》大正15年(1926) 千葉市美術館蔵
7. 小林清親《猫と提灯》明治10年(1877) 千葉市美術館蔵
8. 長沢 芦雪・曾道怡《花鳥蟲獸図巻》寛政7年(1795) 千葉市美術館蔵

### 常設展示室

9. 葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》天保2-4年(1931-33)頃 千葉市美術館蔵
10. 草間彌生《最後の晩餐》1981年 千葉市美術館蔵
11. 伊藤若冲《鸚鵡図》江戸時代 千葉市美術館蔵

### 新規施設

12. 子どもアトリエ(つくりかけラボ)
13. 図書室(びじゅつライブラリー)
14. ワークショップルーム(みんなでつくるスタジオ)
15. 常設展示室

※その他、2020 年度の展覧会画像などご希望の画像がありましたらお問い合わせください。

## ■ 「帰ってきた! どうぶつ大行進」展 プレゼント用招待券申込 (ご希望の場合はチェックをつけてください)

☐ 5 組 10 名様分 希望します。

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談ください。)

チケット送付先

ご住所: 〒

問い合わせ先

千葉市美術館

〒 260-0013 千葉市中央区中央 3-10-8

広報担当: 磯野 愛

Tel. 043-221-2311 (代表) / 043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

E-mail. isono@ccma-net.jp

HP. <https://www.ccma-net.jp/>

## 記者レクチャー参加申込書

# 千葉市美術館拡張リニューアルオープン新規施設および 企画展「帰ってきた! どうぶつ大行進」

☐ 記者レクチャー 7月10日(金) 15:00より 1階さや堂ホールにて

報道関係の皆様を対象に披露説明会を行います。

1階から5階までの新規施設をツアー形式でご紹介した後、企画展「帰ってきた! どうぶつ大行進」をご覧ください。各施設、展覧会担当学芸員よりそれぞれの見どころなどをご説明します。

参加ご希望の方はチェックボックスと下記項目にご記入の上、

**FAX: 043-221-2316** または **E-mail: isono@ccma-net.jp**

までご返信ください。

ご芳名

ご所属

貴媒体名

お電話番号

E-mail address

問い合わせ先 広報担当 磯野 愛  
Tel. 043-221-2313 (直通)

千葉市美術館  
〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8  
HP. <https://www.ccma-net.jp/>